なまえ

8/9（ばんようび） みこころを生きることは

おいのり→使徒 21:11~13

きょう なにより神さまのみこころを いきる よろこびを もらえますように

8/10(火)パウロのこと

使徒の働き21：24，25を読んでね。

◎パウロは、イエスさまを熱心に伝えていましたが律法を守ることによってではなく、イエス様を信じることだけで救われると教えるパウロに反発するんたちがいて、悪いうわさを立てられていました。

それで みんなは他の人たちに認めてもらう方法を考えました。

24せつ 4人と一緒に○を○○め…

費用を出してあげ…。

そうすればパウロが正しく

○○んでいること

をみとめてくれます。

※イエスさまを伝えるために、何が必要か 考えてみようね。

おいのり 天のおとうさん。
必要な事を教えてください。

8月11日(木) どんな時でも!!

神さまのことばがよくわかりますように アーメン

使徒の働き 21:35~37

パウロさんは アジアからきたユダヤ人たちに殺されそうになりました。
それをきいた 百人隊長さんたちは、
たすけにきてくれました!!

パウロさんは 37せっで
「少しおくな(い)してもよいでしょうか…」
と百人隊長にききました。

パウロさんは、自分を殺そうとした人たちにさいごまで神さまの愛をつたえようとしました。すごいね…!!

神さま、自分をきらいだと思っている人にも神さまの愛をつたえます。 アーメン

8月12日(木) 使徒の働き 22：1~2

『おおぜいの人たちの前で証するパウロ』

パウロを『殺してしまえ!』とさけんでいた、おおぜいの人たちの前で、パウロは、自己紹介をしてから、昔は、イエスさまを信じる人たちを逮捕するつかまえて、ろうやに入れたり。迫害していたけれど、

イエスさまがパウロにあらわれてくださって、イエスさまを信じるものにかえられたことを言いました…!!!

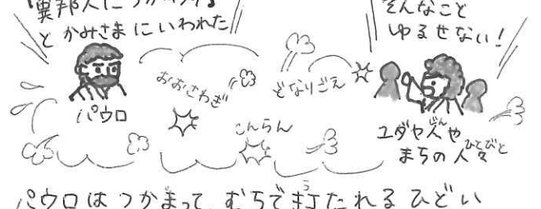
みんなも、イエスさまをどのように知って、イエスさまを信じて、どんなふうに変わったか おはなしできるかな??

書ける人は書いてみよう!

おいのり パウロさんと同じように、イエスさまを信じて変えられたことを信じて、かんしゃします!アーメン

8/13（金）パウロの使命 福音を異邦人へ

おいのり 旧せいしょ 使徒 22:21-22, 25-26



パウロは つかまって、むちで打たれる ひどい取り調べをされそうになったけれど、"ローマ市民権"があったから守られた!!

異邦人（聖書の中では）ユダヤ人でない人たちのこと

ローマ市民権 ローマは、このとき国や人々を支配していた。ローマ市民権があれば、いろいろな特権があって、安全も約束された。

パウロは、命をかけて神様のことばに従った! そして、与えられているよいものをかしこく使って、使命をはたしていく…!!

神様、ぼく・わたしの使命はなんですか?
あなたのことばを聞いて、そのとおり歩めますように。

8/14(土) はげしい言いあいの夜…

おいのり 旧 使徒 23：6，7，11

・・・その夜・・・

おいのり

わたしも イエスさまを あかしするために ゆうきをください アーメン

8/15(日) パウロの暗殺計画 使徒 23:12,16,20-22

①まにパウロは殺されそうになったが、神様は父を用いて、パウロの命を守ってくださったよ!

②パウロを殺すまでは食べたり飲んだりしないぞ!!

③なんだって?

④パウロの姉妹の息子はこのことを耳にしたのでパウロに知らせた。

お祈り イエス様、いつもいのちの危険から守ってくださってありがとうございます!